NPO odi Osaka Development Institute

大阪活性化推進総研 ニュース

2022 年 7 月 1 日
第 31 号

第20期通常総会が開かれました

2020 年から 2 年にわたり、新型コロナウィルスの感染拡大により通常総会を開催できず、書面による「みなし総会」となりましたが、ワクチン接種が進み、感染者数も落ち着いてきた今年は 5 月 25 日（水）午後 3 時から、大阪市北区民センターでリアルでの会議を開催することができました。

正会員 36 名中、出席 9 名、委任状提出 23 名で過半数を超えて総会は成立、出席者の互選により佐藤徳治理事長が議長を務め、あらかじめ送付した各議案を審議の結果、出席者全員異議なく全議案を可決承認しました。

ただし第 5 号議案について、前期までは理事 9 名でしたが、死亡、病気で辞任などが相次ぎ、今期は 6 名のみ選任されました。これは定款に定められた役員定数の下限であり、万一任期途中で 1 名でも欠員が出たら最低人数を割ることになるので、定款の変更を検討すべきでは、との付帯意見が出されました。

会員全体が高齢化する中、役員人材の不足は理事会でもかねてから問題となっていますが、会員さんの中から、少しでも会の活動をサポートして頂ける方はいないか、など検討中です。

第 1 号議案　2021 年度事業報告
第 2 号議案　2021 年度収支決算、貸借対照表及び財産目録、監査報告
第 3 号議案　2022 年度事業計画
第 4 号議案　2022 年度事業収支予算
第 5 号議案　次期役員の選任

「朝の光のクラシック」コンサートに 5 月、6 月延べ 37 人が参加しました。

第 1 回＝5 月 7 日「東海林茉奈ピアノ・リサイタル」参加者 13 人
第 2 回＝6 月 18 日「米澤傑テノール・リサイタル」参加者 24 人

（これはホール内の模様ですが、当日の写真ではありません）

ビル街の土曜日の朝。コンサートが終わり、会場の全面ガラスの窓が開くと、外はまぶしい初夏の光があふれています。空気の爽やかは格別でした！

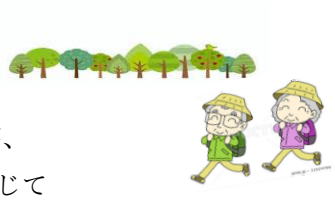
（詳細は次頁へ）

「朝の光のクラシック」は、大阪・梅田のザ・フェニックスホールで土曜日の午前中、不定期で開かれているクラシック・コンサートです。コロナ禍は下火になったとはいえ、また第 7 波が襲ってこないとも限らない状況の中、ODI 独自で何か月も先の大きな集客イベントを企画実行するのはリスクが伴います。でも、季節も良くなり、感染対策は取りつつも少しは外出したい、文化芸術も楽しみたい、と皆さん思われているはず。そこで、同コンサートの主催者に相談して、同ホールの約３００席のうち３０席を上限に、ODI 用としてチケット代 3000 円を 2000 円に割り引いて買い取らせていただく、という交渉がまとまりました。

手始めは 5 月 7 日、芦屋市出身の若手ピアニスト・東海林茉奈さん。ショパン国際コンクールの予選に出られた実力派で、ベートーヴェンやブラームス、ストラヴィンスキーなどの難しい曲を休憩なしで一気に弾き続けられ、圧巻でした。そして 2 回目は 6 月 18 日、1950 年生まれのテノール・米澤傑さん。米澤さんは鹿児島大学医学部の教授として長年、お医者さんと歌手の“二足のわらじ”で活躍されてきた方です。とてもその年齢とは思えない若々しく張りのあるお声で、プッチューニのオペラ「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」をはじめ、イタリアのカンツォーネや映画音楽など、サービス精神たっぷりに歌われ、拍手喝采を浴びました。

コロナ禍でここ 2 年余りコンサートも中止や延期が相次ぎ、また開催されても感染への不安から足を運べなかったという方々に、サロンのような少人数ホールでゆったりとお楽しみいただけたようです。

春のウォーキング、3 年ぶりに全 4 回実施 ！



コロナ禍で 2020 年、21 年は中止や回数を絞っての開催しか出来ませんでしたが、全 4 回実施できたのは 2019 年以来のことでした。長い自粛生活で足腰の衰えを感じておられる方も少なくありませんが、皆さん久しぶりに新緑の中でお仲間と一緒に楽しまれていました。

第 1 回　「川端文学に触れ茨木の寺社を巡る」コース　（約 6km）　参加者３２人

実 施 日：　4 月２０日（水）

コ ー ス：　阪急茨木市駅―真宗大谷派茨木別院－茨木神社―川端康成文学館―（文学館前で昼食）―磯良神社（通称：疣水神社）―総持寺―JR 総持寺駅 or 阪急総持寺駅

第 2 回　「奈良高畑　新薬師寺・白毫寺」コース　（6.5ｋｍ）　参加者１９人

実 施 日：　4 月 25 日（月）

コ ー ス：　JR 京終駅―白毫寺―(昼食)―新薬師寺―志賀直哉旧居―浮見堂―興福寺―近鉄奈良

第３回　「橋から橋へ～中之島を歩く」コース　（約３km）　参加者３８人

実 施 日：　5 月 18 日(水)

コ ー ス：　大阪メトロ＆京阪北浜駅―難波橋―バラ園―こどもの本の森―東洋陶磁美術館―大阪市中央公会堂―府立中之島図書館―大阪市役所―大江橋―淀屋橋―中之島ガーデンブリッジ―渡辺橋―香雪美術館―市立科学館（昼食）―大阪中之島美術館（解散）

案 内 者：　ヤジ馬ヤジ北（北区ガイドボランティア）

第４回　「喜連環濠都市のルーツ・伎人郷（くれひとのさと）を歩く」コース（約 3km）　参加者４０人

実 施 日：　5 月 30 日（月）

コ ー ス：　大阪メトロ喜連瓜破駅から、環濠集落の地蔵堂・ お寺・古民家・高野街道添いの情緒ある小路・神社等、歴史ある伎人の里を小グループに分かれて廻りました。真言宗の古刹・如願寺では、ロシアのウクライナ侵攻に心を痛め、平和を祈るロシア人僧侶に話を聞きました。

案 内 者：　まち歩きガイド「平野の風」

昔の私と新しい出会い：初参加のウォーキング　　川井正雄

第 1 回の茨木コースに参加した。孫の初参りのお宮さんであった茨木神社に続いて訪れた川端康成文学館が強く印象に残った。展示されていた小説「古都」にまつわる様々な資料は 60 年前の私の青春時代へのノスタルジアをかきたてた。大学１年生の私が毎日読んだその康成の新聞小説の感動の名残であろうか、今でも北山杉や周山街道という言葉に憧れのような響きを感じる。１年ほど後に映画化され、主演の岩下志麻が双子の娘を演じる「古都」を観るため、母を誘って京都の映画館を訪れた。しかし、残念ながら上映はその前日までで目的は果たせなかった。代わりに、私が少し前に下宿していた地に近い一乗寺下り松や詩仙堂など東山山麓を散策することとなり、母の句集に「子と歩く洛東の春雪清し」が残っている。

文学館前の川端通沿いの緑地でお弁当の後、市内散策が続く中で初参加の私も同行者と言葉を交えた。川端康成の母校茨木中学校を前身とする茨木高校の卒業生で私と同年の方が何人か参加されていた。大学時代からの親友で茨木高校出身の旧友の名をあげると大の親友でしたとのこと・・・惜しくも３年半前に他界したその友の思い出話になった。

古稀は過ぎ、傘寿が迫っていて体も頭も不如意を実感する日々であるが、どちらも使わなければ衰えが早く、上手に使えば長持ちする筈と信じている。流れに任せると歳とともに社会が狭まっていくが、交友の減少も心身の衰退を進めるに違いない。付き合う年齢層が広く、異性が含まれることが若さを保つのに有効とされている。そんな思いもあって、高校の同窓生（女性です！）のお誘いでこの会への初参加となったが、期待通り女性の参加者は多かった。若者は殆どというか全然居なかったかも知れないが、図らずも多感な青春時代の自分に出会ったかのような感慨を味わった。また新たな出会いを期待して次回が楽しみである。

ODI 俳句の会

4 月 1 日に開催された第 18 回句会の報告は、発行の遅れていた前号（4 月 1 日号）で掲載しました。7 月 1 日の第 19 回句会については次号（10 月 1 日号）に掲載予定です。なお、第 20 回句会は 10 月 7 日（金）午後 2 時から、大阪市北区の北区民センター（JR 天満駅または市営メトロ扇町駅より徒歩 3 分）で開催します。初めての方でも気楽に参加いただける会です。詳細は担当・松井（090-5046-4075）までお問合せ下さい。

＜ 用意するもの＞

短冊（幅 3㌢、長さ１５㌢くらいの紙なら何でもよい）１枚に１句ずつ、計 3 句を書いてご持参下さい。季題は自由です。

ノート、筆記用具、参加費 500 円

第１９回「Odi ゴルフを楽しむ会」

6 月 2 日（木）、茨木国際ゴルフ倶楽部にて開催されました。緑濃い薫風の中、快晴・微風に恵まれ、絶好のコンディションで一日を過ごすことが出来ました。今回は 2 組 8 名とややミニ・サイズの会でしたが、全員和気藹々で無事完走できました。参加者の氏名及び表彰の状況はつぎの通りです。（敬称略）

	氏名	表彰	NP
第１組	植田省吾	５位	
	岡本由幸	２位	○○○
	山本茂伸	１位	
	平岡宣夫	３位	
第２組	藤井健二		
	米埜悦治朗		
	小山基博	ＢＢ	
	佐藤徳治		○

☆☆☆ あなたのお力を貸してください～ウォーキング・スタッフより ☆☆☆

コロナの沈静化とともに春のウォーキングは 4 回フルで開催出来ました。このニュースがお手元に届くころは、そろそろ秋の計画を練り始めないといけない時期です。しかしスタッフの手は限られ、企画から下見、コース決定、情報発信となかなか大変。そこで、ウォーキングが大好きなあなたに、お力を貸していただけないかというお願いです。「ここへ行ってみたい」「こんなコースを知っている」「こういう手伝いなら出来る」など、限定的な助っ人で結構です。よろしければ下記までご連絡ください。お待ちしています。

編 集 後 記

6 月末というのに早くも猛暑が続き、人一倍暑がりの私は日々エアコンのお世話になっています。ロシアへの経済制裁の影響もあって今年は電力不足が懸念されるとか。それでなくても地球温暖化は待ったなし。節電に努めねばなりません。円安、インフレでコロナが収まっても海外旅行も値上がりだし、と嘆いていたら、あらあら、またジワジワと感染者が増えてきました。いい加減勘弁してほしい！（吉）

NPO 大阪活性化推進総研（ODI）

〒530-0005　大阪市北区中之島 4-2-28、甲南アセット中之島ビル

TEL：090-5251-8906　FAX：06-6438-9070

E-mail：ica14229@nifty.com

http:// npo-odi.life.coocan.jp/